
アンドロイド

烏孫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アンドロイド

【コード】

N9602N

【作者名】

烏孫

【あらすじ】

ひよんなことから普通じゃない世界へと巻き込まれていく

一人の少年の話

Machine 1 始まり

キリサキゲン

僕の名前は「桐崎 限」

歳は15。特に取り柄もない中3。

秘密は

一つ……

十日前

いつもの様に、宿題に追われていた夏休みの最終日

あんまりにも暑いから

外に出て少しでも涼もう……そう思ったただけだった

でもそれが僕の人生を劇的に変えようとは……

ブランドに出ると、そこには居た

どうみても普通じゃない人が・・・

「うち、見られちゃったか」

「死にな」

！？

相手はどこからか銃を出して引き金をあっさり引いた

そしてそれはあっさりと僕の心臓を・・・

貫いた。。。。

M a c h i n e 2 大砲男

目が覚めたときはもう朝だった

「んー ー ー」

「アンドロイド製造工場よ」

ん???

ア
ン
ド
ロ
イ
ド
?

「人造人間とかホムンクルスとかとも言っわね」

「ふーん。で、何でオレはここに?あんだ誰?」

「覚えてないの？・・・仕方ないか。あなたは――

オレは変な奴に撃たれた後

偶然通ったこの女に助けられてここに来たんだと

ここは町外れの古い建物だって言っていた

「それでオレはなんで生きてい――

その時いきなり二人の男が襲ってきた。。。

「っち、もう来たか」

「早く逃げるよ」

オレは女に手を引つ張られわけもわからず逃げた

でも襲ってきた奴らが普通じゃないことはわかっていた

!!!!

風の音がして、近くの家が爆発した。。。

くそっ、何なんだよ

「・・・あいつは大砲か」

は???なんだよそれ、意味わかんねーよ

「何の話だよ???」

「手。」

手???

俺の手がどうしたって言うん・・・!!!

ん？なんだこれ？

「避ける！！」

え！？

振り向くと大砲がすぐそこまで来ていた

「うわあああああああ」

爆発の音……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9602n/>

アンドロイド

2010年10月8日14時45分発行